



—第61回四国学院大学祭『愉楽祭』同日開催—

四国で初の“搬入プロジェクト”実施！

※送付先：善通寺記者クラブ、香川県教育委員会記者クラブ、三豊市記者クラブ

2022 年 10 月 15 日（土）12 時 10 分頃より、四国で初となる“搬入プロジェクト”を実施いたします。

搬入プロジェクトとは、「悪魔のしるし」主宰の演出家・危口統之氏（1975～2017）が 2008 年に考案した、ある空間に「入らなそうでギリギリ入る物体」を設計・製作し、それを実際に搬入するパフォーマンスで国内外で評価を受け公演されてきました。現在は、危口統之氏の意志を引き継いだ「悪魔のしるし」によって著作権フリーとなったことから、様々な団体が搬入プロジェクトに参加しています。

そして今回、本学の公演でも数々の舞台美術を手がけてきた美術家・カミイケタクヤ氏（本学非常勤講師）が舞台技術・公演マイナーの授業「舞台美術Ⅰ」で、搬入プロジェクトを実施いたします。受講生は、カミイケタクヤ氏の指導の下、10 月 11 日（火）から搬入ルートや空間のリサーチ、模型での検証などを経て、物体の製作を進めていきます。

完成した製作物が芸術品ということではなく、「入らなさそうでギリギリ入る物体」をあの手この手で大学祭当日に搬入する様子が、“搬入プロジェクト”のパフォーマンスとなります。

記

搬入プロジェクト

【日時】

2022 年 10 月 15 日（土）12 時 10 分頃開始

※大学祭の状況により、開始時間が変更となる場合があります。

【場所】

本学キャンパス内

（最終的な設置場所は図書館東側広場を予定）

以上

（搬入プロジェクト参考：「悪魔のしるし」<https://www.akumanoshirushi.com/cip/>）

※取材いただける場合は、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

【この件に関するメディアの方のお問い合わせ先】

四国学院大学 広報担当 目黒寛之・吉岡舞美

TEL:0877-62-2208 E-mail:liaison@sg-u.ac.jp

本学 web ページ <https://www.sg-u.ac.jp/>